

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

血液透析療法中の末期腎不全を合併する進行期肺癌患者の化学療法に関する多施設共同実態調査
〔NEJ042〕

2. 研究の対象患者

2002年1月1日から2018年6月30日までに当院にて、進行期原発性肺癌と診断され、かつ診断時に末期腎不全に対して血液透析療法が実施されていた方

3. 研究の対象期間

2002年1月1日～2018年6月30日

4. 研究の概要

進行期の原発性肺癌に対する治療は日々、進歩を遂げており、多くの患者さんに利益をもたらしています。しかしながら、末期腎不全を合併し血液透析療法を行っている肺癌の患者さんに関しては、使用できる薬剤が制限され、かつ適切な用量用法も定まってはいません。また、透析療法中の患者さんでは、感染症や心不全など合併症の危険性が高いこともわかっています。

このため、末期腎不全の合併のみを理由に肺癌に対する治療が回避され、特に化学療法の恩恵を得られていない患者さんが少なくない事実があります。我々は、このような血液透析を実施している肺癌患者さんでも化学療法の利益を得られるのか、利益が得られるとするならば、安全かつ適切な治療を行うにはどうすれば良いのか、を明らかにすることを目的とします。

5. 研究実施予定期間

2019年5月22日～2020年1月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、身長・体重、喫煙状況、既往歴・依存症、透析期間、肺癌組織型、病期、治療内容、効果、副作用

7. 外部への試料・情報の提供

参加施設ごとに個人情報取扱責任者を置き、各施設内で本研究固有の管理番号を症例ごとに設定し、連結可能匿名化した上で、研究事務局に送付、集積する。また各症例の照合表は各施設にて鍵の掛かる保管庫等に保管するなど管理するものとする。従って研究事務局で個人を特定可能な情報は一切扱わない。

8. 研究組織

日本医科大学付属病院 呼吸器内科/化学療法科 清家正博
日本医科大学千葉北総病院 呼吸器内科 日野光紀
日本医科大学武蔵小杉病院 呼吸器内科 吾妻安良太
日本医科大学多摩永山病院 呼吸器内科 廣瀬 敬
新潟大学医歯学総合病院 呼吸器・感染症内科 渡部 聡
岩手県立中央病院 呼吸器内科 守 義明
坂総合病院 呼吸器内科 渡辺 洋
東北大学病院 呼吸器内科 齋藤良太
大曲厚生医療センター 呼吸器内科 中川 拓
山形大学医学部附属病院 第一内科 井上純人
済生会宇都宮病院 呼吸器内科 仲地一郎
虎の門病院 呼吸器センター 高谷久史
聖マリアンナ医科大学病院 呼吸器内科 古屋直樹
KKR札幌医療センター 呼吸器内科 小島哲弥
JCHO北海道病院 呼吸器センター 呼吸器内科 原田敏之
東京通信病院 呼吸器内科 大石展也
東京医科歯科大学医学部附属病院 呼吸器内科 宮崎泰成
順天堂大学医学部附属順天堂医院 呼吸器内科 高橋和久
富山大学附属病院 第一内科 猪又峰彦
島根大学医学部附属病院 呼吸器・化学療法内科 津端由佳里
総合病院国保旭中央病院 呼吸器内科 本田亮一

9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・ 研究責任者：呼吸器内科 本田 亮一

・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)

(研究代表者)

日本医科大学附属病院 呼吸器内科/化学療法科 清家正博

電話：03-3822-2131(代)